



あっくいの登場で泣き叫ぶちびっ子たち

力水を浴びて元気に神輿を担ぐ子どもたち

# 2007.8.5 活気に満ちた さつまの夏



観衆を魅了した五ツ太鼓と踊り連の共演



Mr. かぐや姫も登場



会場を盛り上げた宮之城中華バンド



山車巡行で子どもたちも祭りを盛り上げました

8月5日、歩行者天国となった宮之城屋地町頭から虎居交差点までの国道328号で、さつま町夏まつりが開催されました。

通りでは、山車の巡行や宮之城中学校吹奏楽部のパレード、元気な子供みこし、威勢の良い大人みこしが練り歩きました。「あっくい」も登場し、ちびっ子たちの泣き声も響き渡っていました。

手踊りでは、約200台の五ツ太鼓のリズムに27団体約1,000人の踊り連が真夏の暑さを吹き飛ばす勢いで踊りが披露されました。

手踊りが終わると夜店も立ち並び、各通り会では4ヶ所にそれぞれステージを設けて、趣向を凝らした催しが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

最後に、川内川から花火が打ち上げられ、まつりが締めくくられました。